

震災・原発事故から8年

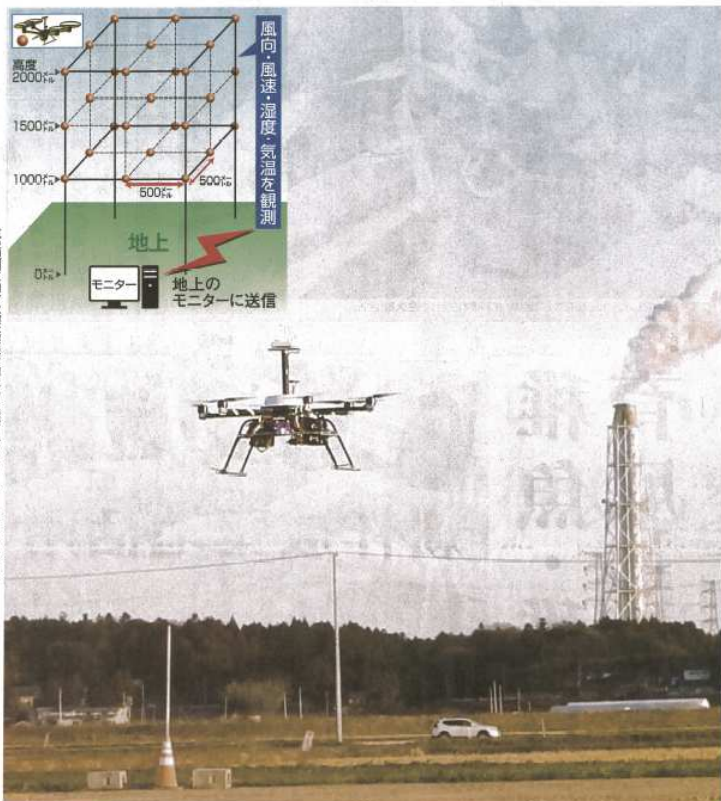
eロボティクス福島(南相馬)

気象観測技術を開発

東日本計算センター(いわき)

＊産

業＊



気象観測に向けた実証実験。地上から飛立、ドローンで観測データを取得

ドローン使い正確に

南相馬市のeロボティクス福島と、いわき市の東日本計算センターは、小型無人機ドローンによる気象観測技術を開発している。

eロボティクス福島は、ドローンの観測データを、東日本計算センターに送

ロボット関連のソフトウェアを開発している。最大七機のドローンを開発して、気象観測に活用している。

風向や湿度の気象観測を、ドローンに搭載したセンサーで行っている。ドローンには、気象観測用のセンサーが搭載されている。

での正確観測を実現させる。開発は「風や降水などの気象データの正確な予測」が目的としている。

最新科学が導く未来